海南消防署
防災センター(3階)
海南警察署
日本製鉄避難マウンド(15.0m)
クレンツ海南(屋上)
海南駅前改良住宅1号棟(4階以上)
県営駅前団地(4階以上)
海南合同宿舎2号棟(5階以上)
海南駅前改良住宅2号棟(4階以上)
海南合同宿舎1号棟(5階以上)
海南保健福祉センター(3階)
海南nobinos(屋上)
マンションニューハマ(屋上)
和歌山プリンスイン海南(4階以上)
海南医療センター(屋上)
海南駅
JR海南駅(プラットホーム)
井田児童会館周辺(23.1m)
国道370号
海南駅前交番
スーパーセンターオークワ海南店(屋上駐車場)
第三中学校(4階)
内海保育所
内海小学校(屋上)
小中地蔵周辺(17.0m)
日限地蔵周辺(23.9m)
国道42号
藤白駐在所
JR紀勢本線
寶性院周辺(25.0m)
阪和自動車道
藤白神社周辺(17.1m)
0 100 200 300m

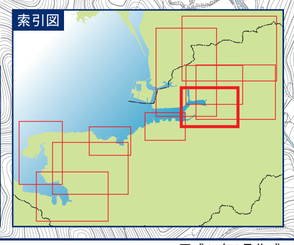
予想される津波の浸水深

このハザードマップの津波浸水域は一つの想定にすぎません。実際には想定通りの津波が来るとは限らず、どこまで浸水するかもわかりません。
このマップを目安とし、皆さんの津波避難場所を検討してください。
津波避難場所は、より安全レベルの高い場所(標高が高く、より海から離れた場所)が理想ですが、避難が遅れたり、そのような場所への避難が難しい場合があります。
そういった場合に備え、あらかじめ複数の津波避難場所を考えておきましょう。
また、津波避難場所までの避難経路もマップへ複数記入しておきましょう。

～MEMO～
我が家の津波避難場所

	津波避難場所
第1候補	
第2候補	

索引図



凡例
県緊急輸送道路
第1次(高速道路)
第　1　次
第　2　次

【津波避難先の安全レベル】
★★★ :津波からの安全度が高い
★★ :津波からの安全度は高いが、注意が必要
★ :津波の浸水が想定される場所の緊急避難先

名称　津波避難場所の標高
○○○○○(20m)
★★★ 津波避難場所の安全レベル

名称　避難可能な階数
○○○○○ビル(3階)
★ 津波緊急避難ビルの安全レベル

津波避難場所……津波の危険から逃れるために緊急に避難する場所。
津波緊急避難ビル……津波到達までに津波浸水域外に避難できない方が緊急に避難する建物。
避難所……一時的な避難生活場所。
福祉避難所……避難所生活において特別な配慮を必要とする方を対象とした施設。

(注) 今回記載している場所は一例であり、これらの場所以外にも津波の避難に適した高台等の場所もあります。
また、公共の場所以外の民間の土地や建物等が含まれますので、使用等には十分注意してください。
福祉避難所は、受け入れ態勢が整った段階で開設し、身体状況や介護などの状況を考慮した方のみが対象者となります。

海南市 津波ハザードマップ

内海地区　想定地震　南海トラフ巨大地震

浸水域や浸水深データは、平成25年に和歌山県が作成した計算結果を使用しています。

平成26年3月作成